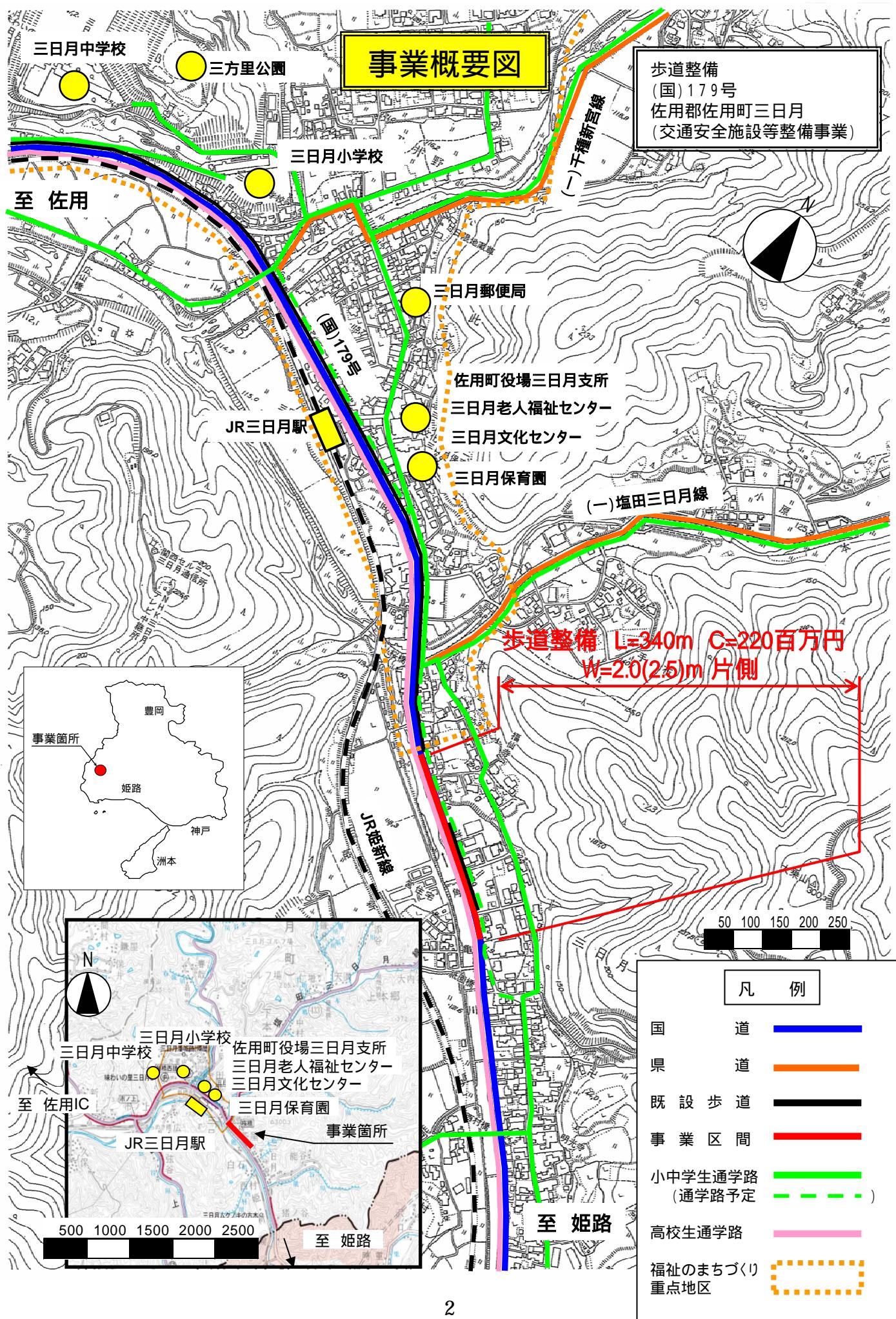


【評価調書様式 1】

投資事業評価調書(新規)

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 高瀬 陽太郎 (交通施設係長 横山 一也)	内線	4389 (4399)
------	-------	---------------------	---------------------------------	----	----------------

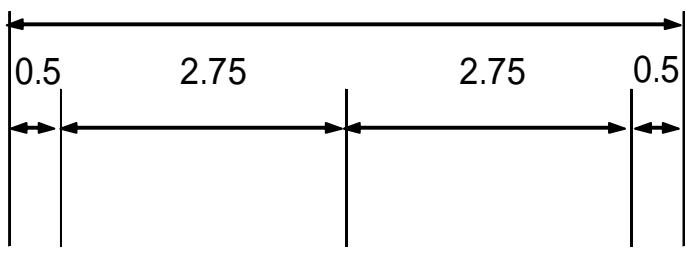
事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 2.2 億円				
		交通安全施設等整備事業 (国) 179号	佐用郡佐用町三日月 <small>みかづき</small>	内用地補償費	約 1.4 億円				
所在地				着手予定年度	完成予定年度				
佐用郡佐用町三日月				平成 25 年度	平成 28 年度				
事業目的		事業内容							
<p>当該区間は、JR 三日月駅に隣接しており、高校生が通学に利用している。また小中学生も通学に利用しているが、路肩が狭いことから、大型車等が通行する際に危険な状況となっており、過去には歩行者と車両が接触する事故も発生している。</p> <p>このため、歩道を整備し、通学路の安全・安心を確保する。</p>		<p>歩道整備(片側) L=340m W=2.0m(2.5m)</p> <p>現況 W=1.6m (一部のみ)</p> <p>[負担割合 国 5.5/10 県 4.5/10]</p>							
評価視点	評価結果の説明								
(1)必要性 [周辺状況]	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該区間は旧三日月町の中心部に位置し、付近には三日月小学校、三日月中学校、三日月保育園、JR三日月駅、役場支所等が立地している。</li> <li>佐用高校の生徒が、国道をJR三日月駅に向かって通学利用しているが、路肩が狭く危険な状況である。</li> <li>周辺にJR駅や役場支所などが位置し、歩行者動線の確保が必要である。</li> <li>当該区間の一部に狭小な歩道が設置されているものの連続性はなく、非常に危険であるため、国道に並行する町道を小学校、中学校の通学路に指定しているが、この町道も朝夕の交通量が多く、幅員が狭小であるため、車両と通学児童が輻輳し危険な状況である。</li> </ul>								
[交通状況]	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車交通量が多い。(自動車 6,306 台/日、歩行者 95 人/12h、自転車 46 台/12h、大型車混入率 14.2%(H24.5 実測) )</li> </ul>								
[交通事故]	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去 5 年間の全事故件数は 1 件。(内、歩行者が関係する事故件数は 1 件)</li> </ul>								
(2)有効性・効率性 [効果]	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道整備後は、本路線が通学路として指定される予定であり、小・中学生及び高校生の安全を確保できる。</li> </ul>								
[事業執行環境]	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全総点検 (H24.5.24 実施、地元自治体・住民・学校関係者計 18 名) では、参加者が通学児童の路肩通行時の危険性を指摘し、歩道設置を求めている。</li> <li>佐用町を通じ地元自治会より早期歩道整備の要望書が提出されている。</li> <li>小学校から、通学児童の安全確保のため、国道に歩道を整備して車と歩行者を物理的に分離し、通学路を振り替えたい旨の要望がある。</li> <li>なお、速効対策として町道の安全確保は、町や地元で行う予定である。</li> </ul>								
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道舗装を透水性舗装とすることにより、雨水の地下への還元を図る。</li> </ul>								
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元からの強い要望があり、早期完成が見込まれる。</li> <li>大型車両の交通量が増加しており、歩行者と自動車の分離が緊急の課題となっている。(道路交通センサス H17:709台/12h H22:886台/12h)</li> <li>当該区間の歩道整備により、安全な通学路が確保されるとともに、JR 三日月駅へ至る歩行者動線が確保される。</li> </ul>								



## 標準断面図

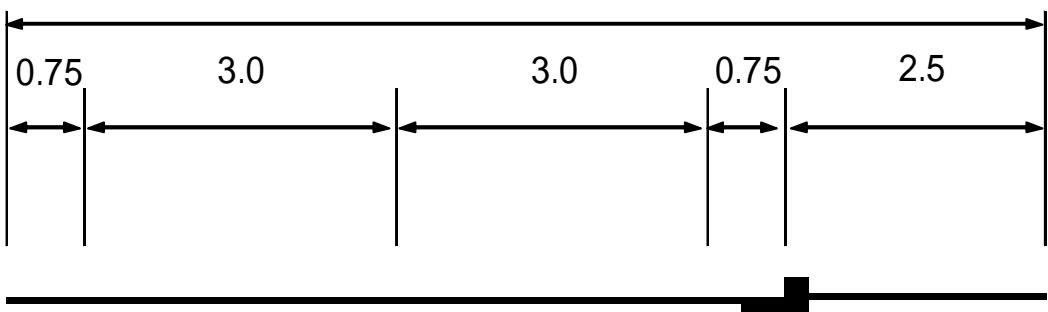
整備前

6.5



整備後

10.0



## 事業スケジュール

	工程			
	H25	H26	H27	H28
調査設計	■	■		
用地補償		■	■	
工事			■	■